

「食文化の継承を応援！」

# つるおか おしえて!! ばばごっつお



## 地域の宝「ばばごっつお」を見直してみませんか??

つるおかで代々受け継がれてきている郷土食「ばばごっつお」は地域ごとにその特色も様々。しかしながら母から子へのリレーが難しくなっているのが現状です。鶴岡の地域の宝「ばばごっつお」にもう一度注目して美味しさや面白さを見直してみませんか?

## こんな方におススメ!

- ◎食文化に興味がある!
- ◎移住したばかり。  
郷土料理を体験したい!
- ◎違う地域の郷土料理を  
食べてみたい!

## 「ばばごっつお 温海鼠ヶ関編」

～漁師町鼠ヶ関のお母さん達から学ぶ「浜のばばごっつお」作り～

日時: 10月6日(土) 10時～14時

場所: 鼠ヶ関公民館 (旧鼠ヶ関青少年海洋センター: 鶴岡市鼠ヶ関丙150)

定員: 10名 参加費: 800円

持ち物: エプロン、三角巾、筆記用具

本場の浜料理体験!!

☆本場の「いか飯」を伝授!

その他、旬の紅工じや  
昔懐かしのぬかイワシを使った  
浜料理など盛りだくさん!!

## 「ばばごっつお 藤島東栄編」

～新米の季節! 米どころ藤島のお母さん達から学ぶ「ごはんのおとも」作り～

日時: 10月26日(金) 10時～14時

場所: 東栄地区地域活動センター (鶴岡市蛸井興屋水尻26-2)

定員: 10名 参加費: 800円

持ち物: エプロン、三角巾、筆記用具

ごはんに合う合う!!

☆醤油の実(持ち帰れます)

その他、簡単に作れるごはん  
のおともを伝授します!  
etc...

## 「ばばごっつお 朝日大網編」

～朝日のお母さん達から学ぶ「おかし懐かしのおやつ」作り～

日時: 11月17日(土) 13時～16時

場所: 朝日東部コミュニティーセンター (鶴岡市大網土倉211)

定員: 10名 参加費: 500円

持ち物: エプロン、三角巾、筆記用具

この地域ならではの!

☆ハレの日の地元スイーツ  
「白餅」って??

その他、特産「山ブドウ」  
を使った絶品おやつをご紹介!

## 参加者のみなさまへ

このイベントは、鶴岡の食文化の継承を応援する目的で開催しております。

各イベントでは、参加者のみなさまには、その地域のお母さんたちから郷土の味を教わりながら、「昔の食のエピソード」を聞き取りをしていただいております。

みなさまに聞き取りしていただいた内容は当協議会のHP・SNS上で紹介させていただき、鶴岡の食文化の奥深さ、地域性の面白さをたくさんの方に届けていく予定です。

なお、簡単な聞き取り用紙を準備いたしますので、それに従って「昔こげして食ったなだぁ～（昔はこうやって食べてたんだ～）」という食のエピソードを書きとってください。SNSでの発信なども大歓迎です！

みなさま、当日はご協力よろしくお願いいたします。

※天候状況などにより、メニューが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 当日の流れ



FAX : 0235-25-2990 ■ 「おしえて！ ばばごっつお」 参加申込書

参加講座	<input type="checkbox"/> 10/6 温海編 (〆切 10/1)	<input type="checkbox"/> 10/26 藤島編 (〆切 10/22)	<input type="checkbox"/> 11/17 朝日編 (〆切 11/13)
氏名	(年齢 代)		
電話番号 (携帯番号)			
住所			
SNSは利用していますか？	はい フェイスブック・ツイッター インスタグラム・ブログ いいえ		
参加動機			

### 個人情報の取り扱いについて

申込用紙にご記入いただいた情報は、お申込された講座を受講していただくにあたって必要な連絡時や、参加者名簿（記録用・講師用）作成に使用いたします。「法令などで要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

### ■主催 お問合せ先■

鶴岡食文化創造都市推進協議会

0235-25-2111（内線592 難波） 鶴岡市役所5F食文化創造都市推進課内



平成30年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2018